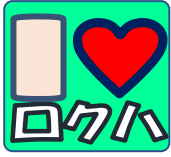




ロクハの自然をどうぞ 2月号



公園利用の呼びかけ看板のヒストグラム。公園利用の人だけでなく、すべての動植物を守るための大切なことです。



早春、立春、雨水、春浅し、余寒、春寒、三寒四温、遅春、春まけて、春めく、スノードロップ、梅、ミモザ、片栗の花、猫柳



2021/2/8 春めいた光



2023/2/21 降雪



2024/2/4 比良の暮雪

とっても寒い時期だけどいっきに春のおいがする時期でもあります。年によって景色がぐっと変わります。今期はどうか。



2022/2/4 早咲き菜の花



2023/2/28 乱舞オオイヌノフグリ



2022/2/5 ウメ



2024/2/27 シナミザクラ



2024/2/27 春告げ鳥ホーホクキョ



2024/2/23 ツクシ



2020/2/17 寒水仙



2024/2/13 池が凍る

冬の虫

ロクハ公園の夏の風景として、虫取り網を持った子供たちの姿があります。でも、寒いこの時期にはそんな様子が見られません。この時期には虫がいないからです。正しくは、飛んだり、跳ねたり、歩き回などの活動がないからです。どこかで冬を過ごしているはずで

カブトムシの一生



チョウの仲間の冬季の姿

アゲハ、タテハ、シジミチョウなど分類分けできますが、それぞれの種によって冬季の姿が違います。

卵で過ごすもの

カマキリの仲間は多くが卵塊の卵を産みます。種類によってその形に特徴があり見分けられます。コオロギやバッタの仲間は地中に卵を産み付けているのが多いです。見つけるのはむずかしい



幼虫で過ごすもの

幼虫のあいだは一生懸命だべます。何回か脱皮をしながら体を大きくしていきますが、冬のあいだじっとしてエネルギーを使わないようにしています。



ゴマダラチョウの幼虫は落葉樹(エノキ)の葉っぱの上で生まれ落葉とともに地面におり、春になったらまた木に登ります。枯葉は風で吹き飛ばされ元の木にもどれない危険もあります。波乱万丈のこの季節です。葉っぱを食べている時は黄緑、落ち葉ののって他にするときは枯葉の色になり隠れます。

蛹で過ごすもの



寒い間存在しないもの



チョウやガ、コウチュウ・ハチ・ハエなどが幼虫から成虫になる間のステップで食事をしない移動しない時期です。

渡りをする途中
ロクハ公園に立ち寄り
暖かいところから繁殖域を広め一定期間
だけロクハ公園でみられる。

成虫で過ごすもの

寒さや雪をしのいでじっとしています。葉っぱの裏や茂みの中隙間のような空間で身を潜めます。多くはこの時期食事をしませんがミツバチは巣穴で蜜を食べながら冬を越します。大集団のスズメバチは女王バチだけが生き残り冬を越しています。



冬の寒さの中も活動している

春を先取り

2月の中旬ぐらいになるとさすがに「春よ来い」という気分になります。日当たりがよ斜面では先取りした野草が咲き始めます。「梅は咲いたか、桜はまだかいな」という季節です。



オオイヌフグリ



南向きの斜面はオオイヌフグリが満開です。この斜面も午前中はここまで開きません。曇天ではどこ?という感じです。フラサバソウもしっかりと日が当たらないと開きません。単独で見かけるとオオイヌフグリとってしまいます。葉っぱの毛が目立ちます



フラサバソウ



ヒメオドリコソウ

花の形が踊り子のようなことからついている名前。



ホトケノザ

オドリコソウと同じ科目で同じ形状の花が見えます。



春が恋しくて早さきの花をさがします。ピークはまだまだ先ですが年によっては咲きほこります



2019/1/19

ヒメユキキンカ



2018/2/28

タネツクバナ



アウラナ

2022/2/28



2021/2/13

ハコバ



2024/2/17

ナadeshiko



2024/2/28

エイユウリクサ



2021/2/11

オランダミナグサ



2021/2/28

ハコバ



紅梅

2021/2/10



2021/2/15

ヤブツバキ



アセビ

2023/2/25



2022/2/14 寒水仙



2021/2/25

ウメ



2021/2/26

シンキョウガク



2023/2/22

ツバキ



2019/2/15

ノグシ

公園になじむ鳥たち

わたり鳥の飛来はじめは、警戒します。人の気配にさっと隠れる、しばらく隠れていることも多いですが、この時期は公園慣れし、人の気配の間合いも少なくなっています。樹上の木の実や、地面に落ちた実や動き始める虫を食べることも目立ちます。



♀

ルリピタキ



♂



♀

ショウピタキ



♂

杭の上や机、岩の上など見晴らしのいいところ大好きです。お気に入りの場所もあり待っていたらそこにのりことも多く見られます



イカル



アトリ



シメ



シロハラ



トラグミ



ツグミ



マヒワ



アオシ



クロジ



カラヒワ



オシドリ 3月中旬ぐらいまでロクハ池に滞在が

レンジャク

わたりの途中でロクハ公園に立ち寄り、大量のエサを食べながら進んでいく。クロガネモチやトウネズミモチなどこの時期になっても大量にあると大きな群れで立ち寄る



ロクハの自然.COM

野鳥ウォッチング

2/23(日)AM10:00

facebook「ロクハ見守り」
www.facebook.com/rokuhafamily



ロクハ公園HP
http://www.park-698.net//



編集後記 立春でいっきよに春が来ると先が怖い、でも暖かい春を待つ時期